

馬具・服装・その他のルールについての確認（抜粋）（重要）

■馬具について

①ビット（ハミ）

主なビットとしては、スナッフルビット・カーブビット・ハッカモアがあります（図を参照）。

バー、スペースは丸みのある金属素材（スクリュー状にねじってあるものは不可）で、その直径が最低でも5/16インチ（約8mm）以上なければならない。またポートの高さは3.5インチ（約90mm）を超えてはならない。※ホルターでの出場もローカルルールで認められています。

②チェーンストラップ

幅1.5インチ（約4mm）以上であること。ワイヤーがついていないこと。ねじられていないこと。馬の顎に対してフラット（平坦）であること。

③ノーズバンド（鼻革）・マルタン・鞭などは使用不可。（後述のノースコア欄を参照）

④ウエスタンサドルを使用すること。

⑤レーン（手綱）はスプリットレーンを使用（ハッカモア使用以外）。ホルターの場合は、ループ状にリードロープを結び、ループレーンの様に使用して良い。

■服装について

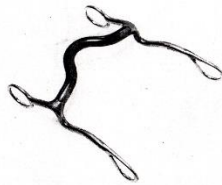
基本的なウエスタンスタイル（写真参照）でジャッジに不快感をあたえないものとなります。長袖シャツ・ジーンズ・ウエスタンブーツ・ハット（ストローハット可）を着用すること。シャツはジーンズの中に入れること。



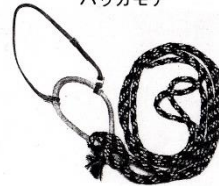
スナッフルビット



カーブビット



ハッカモア



■採点方法（トレイル・レイニング）

スコア

演技課目の出来、不出来に関する評価点でジャッジの印象点となります。（スコアシートの下段）

過不足のない平均的な出来の場合±0（アベレージ）とし、+1.5点～-1.5点の範囲内で0.5点単位の点数がマニューバーごとに与えられる。

ペナルティ

演技中のミスに関する過失減点（マイナス点）。（スコアシートの上段）

ミスの内容や程度により0.5点～5点の規定がある（0.5点単位）。ペナルティはミスごとに加算されるため、ひとつのマニューバーに対し、合計20点のペナルティがつけられることもある。

※ウエスタン競技には違う採点方法の種目もあるので、注意してください。

主なノースコア（失権）・・・全競技共通

馬への虐待行為やスポーツマンシップに違反する行為。規定以外の馬具の使用。鞭の使用。ノーズバンドやマルタンなどの使用。ジャッジの審査を受けるための下馬や、馬具提示の不履行。

馬場において人馬いずれかが双方にとって危険な状態であったり、競技に適さない状態である場合、ジャッジはいつでも（演技中であっても）退場させることができる。

主なスコア0・・・手綱の持ち方以外は全競技共通

片手手綱（ワンハンド）の場合：人差し指以外の指も手綱の間に入れる。

片手手綱から両手手綱（ダブルハンド）に変更する。

手綱の持ち手の変更。

両手手綱（ダブルハンド）の場合：片手手綱への変更。

※Openクラス（すべての種目）以外のクラスはビットの種類に関わらず、ダブルハンドを認める。

Openクラスはスナッフルビット、ホルターの場合はダブルハンド可。それ以外はワンハンドとする。

定められたパターンを完全に描ききれなかったり、指定された以外の演技を行った場合。

馬具の不備や、馬が急に走行を停止したり、演技を拒絶（反抗）したことによりパターンの完了が遅れた場合。

競技馬の暴走やガイドの失敗によりパターンに沿った演技に戻ることが不可能と判断された場合。

落馬・人馬転・手綱（レーン）の落下。

■ マナー

ジャッジや競技会に対してふさわしくない無礼や行為があった場合にはいかなる競技者といえども、ジャッジはその競技者を自分が審査する競技から排除を命じる権限を持つ。